

はじめに

近年の商店街、中小小売商業を取り巻く環境は、多様かつ変化の激しい消費者ニーズへの対応、厳しい価格競争、モータリゼーションの進展と地域間競争の激化など、依然厳しい状況にあります。その中で、商店街や地域が一丸となり、人を惹きつける店・商店街・地域づくりのための取り組みを行うことにより、買い物客のさらなる獲得や、地域コミュニティの担い手として地域の伝統や文化の復興・伝承を果たしている例が多くあり、その取り組みにおいて行政の支援施策が活用されている例も少なくありません。

そこで、経済産業省及び近畿経済産業局管内の府県・政令指定都市(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市)が商店街・商業集積に対して多岐にわたり用意しているハード・ソフト両面の支援施策を活用した事例集を、各府県・政令指定都市のご協力を得ながら作成しました。

支援施策を活用して事業を実施される際には、言うまでもなくそれぞれの商店街・商業集積が自身の課題解決のために最も適した施策を選択いただくとともに、市役所・TMO(まちづくり機関)・商工会議所・商店街振興組合の理事長等幹部、各商店の店主等による主体的な取り組みが重要となっています。

過去数年間における当局管内の施策活用事例の中から代表的な20事例を選んで、「施策利用前の状況分析」「課題抽出」「施策活用」「結果検証」を調査した結果を掲載しておりますので、類似の課題を持つ商店街等の参考としていただき、施策活用の際にその成果をより一層高める一助にいただければ幸いです。